



荻の里

黒部市立荻生小学校

学校だより 2 号

平成 30 年 5 月 2 日

目指す子供の姿 **や**さしく **か**しこく **た**くましく

みんなですすめよう 4A 運動

校長 高 岡 薫

「笑顔がいっぱいの 安心して学べる学校」を目指し、全校児童 154 名、教職員 14 名（兼務等を含むと 24 名）で平成 30 年度がスタートしました。4 月は、始業式、入学式、春の遠足、学習参観等の学校行事が目白押しで、あっという間に 1 か月が過ぎました。朝は、通学経路の安全確認も含め、集団登校を実施しましたが、高学年の児童が 1 年生の歩みに合わせて、ゆっくりと安全に登校している様子を目の当たりにしました。低学年に対する思いやりと高学年としての自覚が少しずつ育っている姿を見て、とてもうれしくなりました。

さて、本校の継続した取組として「4A 運動」があります。「4A」とは、「あいさつ あつまり あとしまつ あんぜん」のことです。この 4A 運動に進んで取り組むことによって、毎日の学校生活を規律正しく、そしてさらによりよいものにしていこうというねらいがあります。

学校生活における 4A とは、次のとおりです。

「あいさつ」・・・「おはようございます」「こんにちは」「さようなら」のあいさつを自分から進んで行うこと

「あつまり」・・・集会や学校行事等、みんなで取り組む活動のときには、時間を守り協力し合うこと

「あとしまつ」・・・学習や活動の後には、自分が使った場所を次の人が使うためにきれいに片付けること

「あんぜん」・・・登下校の安全だけでなく、安全に学校生活を送るために、自分も相手も大切に、思いやりをもつこと

このように「4A 運動」を捉え、日々の学校生活や学校行事を通して、子供たち一人一人の「成長しようとする意欲」「最後まで粘り強くやりぬこうとする態度」を高めていきたいと思います。ご家庭におきましても、ぜひ「4A 運動」にご協力ください。

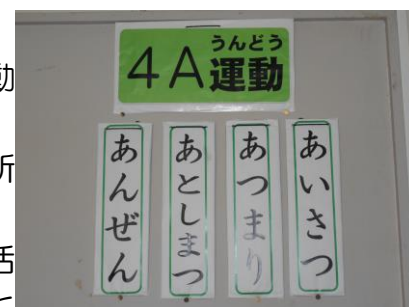
「あいさつ」・・・「ってきます」「いってらっしゃい」、「ただいま」「おかえり」等、親子の触れ合いの場として

「あつまり」・・・食事や家の行事等、家族だんらんの場として

「あとしまつ」・・・家族の一員として、子供が自分の仕事に取り組む場として

「あんぜん」・・・社会のマナーや交通ルール等、大人が手本を見せる場として

子供たちの心と体を育てるためには、家庭と学校が両輪となって関わっていくことが大切です。家庭においても学校においても、この「4A」の視点をもって、日々の生活を見直したり、さらによりよくなるように工夫したりしていきましょう。



本校では、今年度、次のようにアクションプランを設定し、目標分析に向けて取り組みます。

平成 30 年度 荻生小学校アクションプラン 1	
重点項目	【徳】生徒指導 ーやさしくー
重点課題	好ましい人間関係を築く子供の育成
現 状	・児童会が中心となり、地域と連携して「さわやか挨拶運動」を推進した結果、あいさつに対する意識が高まり、明るく元気に挨拶をする子供は増えている。 ・朝だけでなく「いつでも」、校内だけでなく「どこでも」、地域の方や来校者など「誰にでも」、明るく大きな「相手に伝わる声で」挨拶ができるようにするため、継続して取り組んでいく必要がある。 ・温かい人間関係づくりのために、乱暴な言葉遣いや名前の呼び捨てをしないなど、指導が必要な子供が見られる。
達成目標	強調週間を設け、児童の自己評価で元気のよいあいさつや望ましい言葉遣いができたとする日が 8 割以上ある児童の割合 90%以上を目指す。
方 策	① 地域の方と行う「さわやか挨拶運動」や計画委員会が呼び掛ける毎朝の「挨拶運動」を通して、挨拶への意識を高める。 ②年間を通して 4 A 運動（あいさつ、あつまり、あとしまつ、あんぜん）を推進する。 ③計画委員会や代表委員会が中心となり、全校で「ぽかぽか言葉」を推進する。 ④積極的な生徒指導により、互いのよさや違いを認め、励まし合える集団づくりに努める。
平成 30 年度 荻生小学校アクションプラン 2	
重点項目	【知】学力向上 ーかしこくー
重点課題	自主的に学習する子供の育成
現 状	・家庭学習がんばり週間を隔月で設けたり、自学ノートカバーを効果的に活用したりすることで、家庭学習に意欲的に取り組もうとする子供が増えている。 ・確かな学力の定着のため、学習規律（返事、姿勢、鉛筆の持ち方等）の定着を図ったり、「聞く・書く・話す（発表）」活動を大切にして、落ち着いて学習に取り組むようにしているが十分とは言えない。 ・家庭学習（自学ノート）の内容や丁寧さについては、十分でない子供もいる。
達成目標	強調週間を設け、家庭学習に取り組む時間が学年の目標（学年×10 分）に達成した日が 8 割以上ある児童の割合 90%以上を目指す。
方 策	①家庭と連携して、家庭学習の習慣が身に付くように努める。 ②学習規律を大切にし、安心して授業に参加できる雰囲気づくりに努める。 ③「自学ノート展」等でよいノートを展示したり、授業と連動した内容を提示したりすることにより、自学の内容面の充実にも努める。
平成 30 年度 荻生小学校アクションプラン 3	
重点項目	【体】健康・安全の指導 ーたくましくー
重点課題	基本的な生活習慣と運動の習慣が身に付いている子供の育成
現 状	・大休憩や昼休みには進んでグラウンドや体育館へ行き、体を動かす子供が多く、「みんなでチャレンジ 3015」にも意欲的に取り組んでいる子供が多い。 ・日頃から体を動かすことを好み、進んで運動する子供と、わんぱくタイム等特設された時間以外には体を動かさない子供の差が大きい。 ・基本的な生活習慣が身に付いた子供もいるが、就寝時刻が遅く、睡眠時間が十分でない子供もいる。
達成目標	「みんなでチャレンジ 3015」の達成率が 90%以上になることを目指す。
方 策	①週 2 回のわんぱくタイム（大休憩時）には、ランニング（晴天時）と長なわとび（雨天時）等に取り組み、運動する楽しさを感じ取ることができるようにする。 ②体育委員会による企画や「みんなでチャレンジ 3015」「なわとびカード」等の活用により、運動する環境づくりを行い、運動する習慣が身に付くように努める。 ③「みんなでチャレンジ 3015」の進行状況を掲示し、定期的に更新したり、達成者を発表したりすることにより意欲付けを図る。

学習参観、学級懇談会、教育振興会・PTA総会

～多数参加いただき、ありがとうございました。～

4月21日（土）の学習参観、学級懇談会等には、ご多用のところ多数参加いただきありがとうございました。今年度、初めての学習参観はいかがだったでしょうか。特に、入学間もない1年生は、お父さんやお母さん方に見守れて張り切って勉強していました。保育所時代とはまた違ったお子さんの姿が見られたのではないのでしょうか。また、2年生から6年生も教室が変わったり、担任の先生も変わった学級があったり、新たな気持ちでスタートが切れたことと思います。



1年：国語科「うたにあわせてあいうえお」



2年：算数科「たし算のしかたをかんがえよう」



3年：算数科「かけ算」



4年：理科「動物のつくりと運動」



5年：算数科「直方体と立方体の体積」



6年：理科「物の燃え方と空気」



あおぞら級：国語科「ふきのとう」



ひまわり級：「教えて あなたのこと」

感動がいっぱい 春の遠足

4月24日（火）、低・中・高学年に分かれて春の遠足に行ってきました。あいにくの雨模様でしたが、子供たちは、それぞれの活動場所で見学や体験等、普段学校ではできない様々な活動に取り組み、充実した1日を過ごすことができました。

《1・2年生 魚津水族館、ほたるいかミュージアム》

《3・4年生 広貫堂資料館、イタイタイ病資料館、とやま健康パーク》

《5・6年生 長町周辺、兼六園、石川四高記念文化交流館、石川県観光物産館》



【1・2年：魚津水族館】



【3・4年：広貫堂資料館】



【5・6年：金沢長町散策】



【1・2年：ほたるいか
ミュージアム】



【3・4年：とやま健康
パーク】



【5・6年：和菓子作り体験】

5月の行事予定

1日（火）	1年生心臓検診、 1・2年生なかよし集会
3日（木）	憲法記念日
4日（金）	みどりの日
5日（土）	こどもの日
7日（月）	縦割り給食開始、委員会活動
8日（火）	内科検診
9日（水）	リサイクルの日、 尿検査①、 4年消防署見学
10日（木）	尿検査②
11日（金）	フレンド集会（各委員会 の発表）

14日（月）	小教研部会 （下校 14:10）
17日（木）	耳鼻科眼科検診、 尿検査予備日
18日（金）	小学校連合体育大会
22日（火）	連合体育大会予備日
23日（水）	家庭訪問（3・4分団）
24日（木）	家庭訪問（5分団）
25日（金）	家庭訪問（1・2分団）
26日（土）	P.T.A愛校作業
27日（日）	第35回黒部名水マラソン
28日（月）	5年バケツ稲栽培